

「食育月間」の取組実績

課・事務所・市町名	姫路市中央卸売市場
取組の名称	小中学生を対象に「お魚料理教室」を開催(6/1～6/30 計2回)
取組内容	<p>●概要 姫路市立琴陵中学校3年生1クラス、安富北小学校6・5年生2クラスを対象に、家庭科の授業等を利用してクラスごとに開催し、1回当たり30名1クラス、6・5年生合同で9名、合計39名の生徒が参加しました。</p> <p>●教室の内容 イワシの手開きとアジの3枚おろしの実習で、鮮魚小売組合の方(鮮魚店)を講師として招き、実習に入る前に実演及び解説を行いました。また、ハマチや鯛など大きいサイズの魚の三枚おろしの実演も行いました。その後、各テーブルに分かれて、アジが1人当たり1尾、イワシが1人当たり2尾ずつ各自で調理を行いました。実習の間も講師がテーブルをまわりながらアドバイスをし、生徒たちが捌いた魚は、先生方が天ぷら等に調理しました。</p> <p>●目的 「お魚料理教室」は、水産物の消費量が年々減少する中、魚についての解説を聴くことや、実際に魚1尾(切り身でない魚)をさわったり自分で捌いた魚を試食することにより、魚食による健康増進や、魚のおいしさについて再認識していただくことで、水産物の消費拡大を図ることを目的に姫路市中央卸売市場魚食普及協議会の協力により開催しています。従来は校区の婦人会やPTAあすなる教室などを対象としたものばかりでしたが、今後はもっと若い世代から魚食普及活動を行っていくことも重要であるという観点で、平成22年度から小中学生を対象としたお魚料理教室を実施しています。</p>
	